

2019年11月期 第1四半期 決算補足説明資料

2019年4月5日

株式会社エクスマーション

証券コード 4394



- 受注は引き続き堅調に推移
 - 第2四半期予想売上（443百万円）に対して、97%の受注確保
- 人材採用は順調に推移
 - エンジニアの中途採用は2名入社
 - 4月5日現在、計7名採用確定（1名内定受諾）
- 前期比増収となったが、費用増加で減益
 - 高収益案件の増加により、売上総利益率は前年同期比1.8ポイント良化
 - 採用への積極投資や、IPOに伴う費用増で、販売費及び一般管理費が19百万円増加

2019年11月期第1四半期決算概要【前年同期比】



(単位：百万円)

	2018年11月期 第1四半期		2019年11月期 第1四半期		前年同期比	
	実績	構成比	実績	構成比	増減額	率
売上高	200	100.0%	205	100.0%	+4	102.2%
売上原価	110	55.2%	109	53.4%	△1	98.9%
売上総利益	89	44.8%	95	46.6%	+5	106.3%
販売費及び一般管理費	42	21.1%	62	30.3%	+19	146.4%
営業利益	47	23.7%	33	16.4%	△14	70.5%
経常利益	48	24.4%	33	16.4%	△15	68.9%
法人税等	16	8.4%	10	5.2%	△6	63.1%
当期純利益	31	16.0%	22	11.2%	△9	71.8%

- 高収益案件の受注により、売上総利益率は改善
- 販売費及び一般管理費は、積極的なエンジニア採用による成功報酬、管理体制強化による人件費、及び上場後初めての株主総会などにより増加

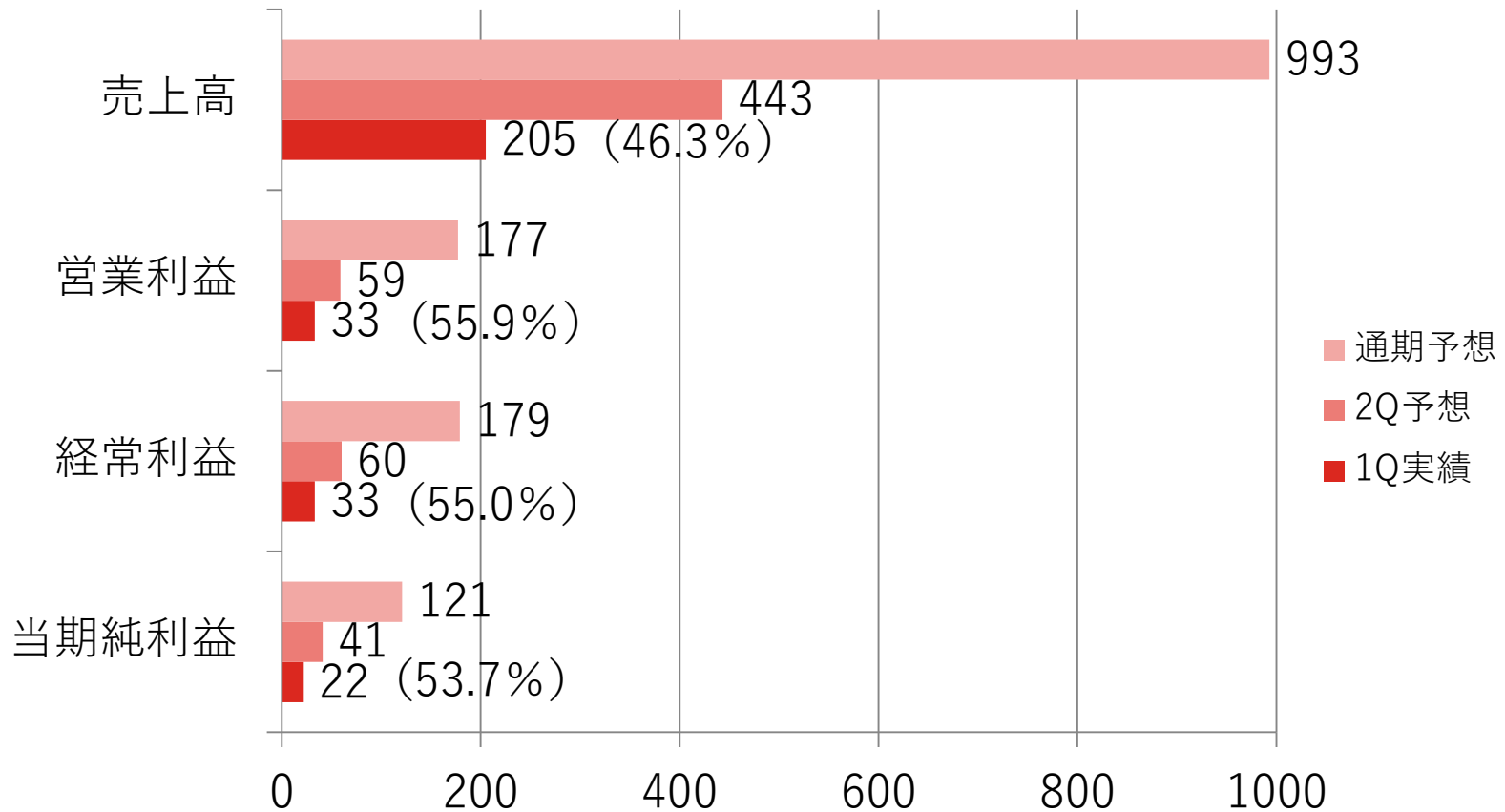
2019年11月期第1四半期決算概要【計画比】



- 売上は月ズレの影響で46.3%の達成となったが、売上総利益率の改善等により、営業利益、経常利益、当期純利益は第2四半期予想に対していずれも進捗率は50%超となった

括弧内は第2四半期に対する進捗率

(単位：百万円)

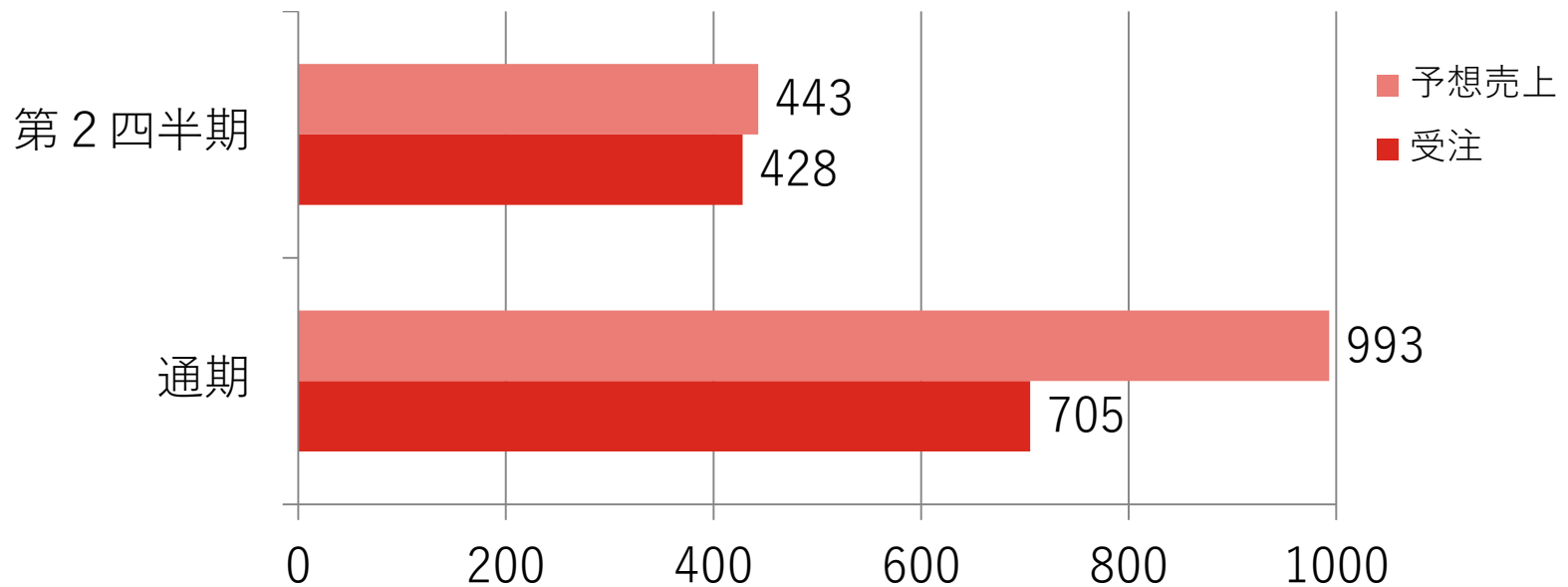




トピックス① 受注状況

- 主要取引先となる自動車関連を中心に、引き続き受注は好調であり、現時点で、第2四半期予想に対して97%、通期予想に対して70%の受注が確保されている
- 自動車業界に加えて、新規に、自動二輪、医療用機器、半導体製造装置、音響機器、製造設備関連等の企業と取引が開始され、受注拡大に寄与し始めた

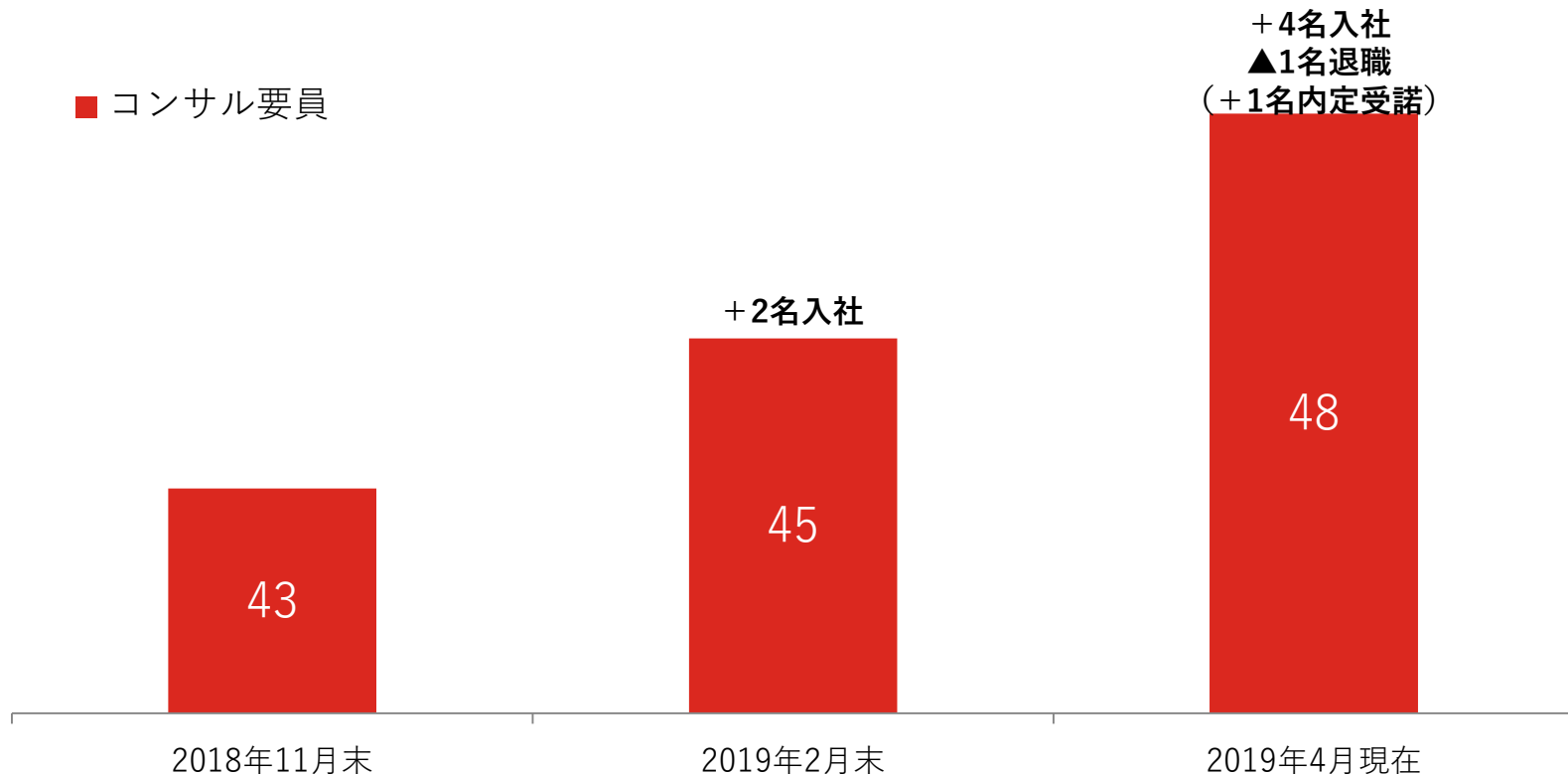
(単位：百万円)





トピックス② 採用状況

- 上場効果による知名度向上で、採用活動が好調に推移
- 即戦力となる中途採用を中心に採用計画も順調に推移し、組織も着実に成長



事業の進捗状況【コンサルティング事業】



①自動車分野のCASE支援

昨年度から支援している大手自動車メーカー各社の大型案件を継続受注
サプライヤーからの新たな引合いも増加

②自動二輪の電子制御支援

新規顧客からの受注を獲得
既存大手二輪メーカーに対する支援内容も拡大

③レガシー再生支援

新たな支援案件(製造設備メーカー)を受注
コンサルティングの効果を高める目的での教育案件の受注も順調に推移

④スタートアップ支援

VCやスタートアップ企業からのヒアリングを開始

事業の進捗状況【教育事業】



- 従来、短期案件の受注がメインであった教育事業で、期間が6ヶ月を超える大型案件を受注し、規模が拡大
- 短期案件の受注も、昨年以上のペースで好調に推移

(単位：百万円)

	2018年11月期 (通期)	2019年11月期 (4月時点受注済)
短期案件	18	10
長期案件	0	30
計	18	40

免責事項



本発表において提供される資料ならびに情報は、株式会社エクスマーション（以下、当社）の現状をご理解いただくことを目的として作成したものです。

当社は、当社が入手可能な情報の正確性や完全性に依拠し、前提としておりますが、その正確性あるいは完全性について、当社は何ら表明及び保証するものではありません。また、将来に関する記述が含まれている場合がございますが、実際の業績はさまざまなリスクや不確定要素に左右され、将来に関する記述に明示または黙示された予想とは大幅に異なる場合がございます。したがって、将来予想に関する記述に全面的に依拠することのないようご注意ください。

本資料及びその記載内容につきまして、当社の書面による事前の同意なしに、第三者が、その他の目的で公開または利用することはご遠慮ください。